



つながるカレッジねりま (福祉分野)

受講生 募集案内

申込期間：令和6年2月11日(日)～3月8日(金)

<目次>

- ・受講生の募集 P1～
- ・よくいただく質問 P3～
- ・カレッジの概要 P6～
- ・授業・行事 P7～

練馬区

受講生の募集

1 募集人数

25名程度

2 対象 ※年齢制限はございません。

- 福祉（障害・高齢・子育て等）に関する、地域活動を練馬区内でしたい方
- 練馬区内に在住、在勤または在学の方を優先とします

- 地域福祉活動に魅力を感じているが、活動のきっかけがつかめない方
- 今までの経験を、地域に生かしたい方、地域を支える力になりたい方
- 地域福祉活動の仲間づくりをしたい方
- すでに活動しているが、活動の領域を広げたい方
- これからの生きがいを見つけたいと思っている方

20代から80代まで、多世代の方が学んでいます。

子育て中の方や退職された方もぜひ一緒に学んでみませんか？

3 募集説明会の開催（1時間程度を予定）

- **2月28日（水）** 10時～ 練馬区役所本地下多目的会議室
- **2月28日（水）** 14時～ 光が丘区民センター2階 集会洋室1、2
- **2月29日（木）** 10時～ 石神井公園区民交流センター2階

展示室兼集会室

※説明会は事前申込制です。電話、ファクスまたは電子メールで①参加希望日②氏名③電話番号を、開催日の前日までに、協働推進課カレッジ担当係へお申し込みください。（電話：5984-1613 FAX：3557-1351
メール：KYODOSUISHIN04@city.nerima.tokyo.jp）

※手話通訳、要約筆記、点字資料等を希望する方は、開催日の8日前までにお知らせください。

4 応募申込方法

入学申込書に①住所②氏名③生年月日④電話番号⑤Eメールアドレス⑥志望動機(400字程度)⑦その他(受講にあたって配慮してほしいこと、区外在住で区内在勤、在学の場合は勤務先または学校名など)を記入の上、つながるカレッジねりまポータルサイト、申込フォーム、郵送、ファクス、窓口持参のいずれかの方法でご応募ください。

ポータルサイト：https://www.collegenerima.jp/p1_1_1

申込フォーム：



※入学申込書の返却はいたしません。写しが必要な場合は事前にコピーをお取りください。

5 募集期間

令和6年2月11日(日)～3月8日(金) [必着]

※持参の場合は、平日8時30分から17時15分までにお持ちください。

6 選考結果の通知

入学申込書等を審査し、入学予定者を選考いたします。

選考結果は4月上旬(予定)までに応募者全員へ郵送いたします。

7 問合せ・申込先

練馬区福祉部管理課 ひと・まちづくり推進係(練馬区役所西庁舎3階)

住所：〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1

電話：5984-1296(直通)

FAX：5984-1214



よくいただく質問

Q1 カレッジではどのような事を学びますか？

カレッジは、「地域福祉」を学習のテーマにしています。高齢や子育て、障害等の課題を切り口にして1年間のカリキュラムに沿って学習を進めていきます。

Q2 地域活動、福祉について知識がありませんが大丈夫ですか？

大丈夫です。授業を通じ、基礎的な知識も学んでいただけます。地域で活動したい方、仲間づくりをしたい方、活動のきっかけを見つけたい方も大歓迎です。すでに活動されている方や活動の領域を広げたい方も募集しています。

Q3 どのような方が応募できますか？

年齢制限はございません。

原則は練馬区内に在住、在勤または在学している方となります。

また、カレッジ卒業後、地域とのつながりのある活動をする意欲のある方を募集しています。

Q4 学生はどのような方が学んでいますか？

年齢は20代から80代と幅広く、老若男女問わず地域福祉を学んでいます。仕事をしながら通う方や、子育て中の方、定年退職した方などが一緒に勉強しています。

Q5 授業を欠席した場合、補講はありますか？

補講はありません。授業の資料は、後日出席された際などにお渡しします。録音・録画データを視聴できる授業もあります。

Q6 授業の受講により資格は取得できますか？

資格は取得できません。

Q7 卒業後の活動は決められますか？

学生自身が活動の場を見つけていただくことを目的とした学びの場です。カレッジでは「授業」などを通じ、活動の場を見つけることを支援します。

〈参考〉 学生の声

カレッジに入って何が良かったですか？

- 同じ思いを持つ仲間や団体に出会え、つながることができた。
(30代 女性)
- 老若男女さまざまな人と新たに知り合いになれたこと。自分と違う考え方を受け入れるのは難しいが、建設的な対話につながる。
(60代 男性)
- 講義は多岐にわたり、内容も濃かったが、非常にわかりやすく伝えてくださり、広い視野から考えることができた。
(40代 女性)
- 私のような初心者でも、わかりやすく福祉全般について学ぶことができた。
(40代 男性)
- 豊富な経験を持つ、地域福祉を学びたいという意欲あふれる皆さんと出会い、共に学び、ディスカッション出来たこと。
(50代 女性)
- 練馬区の「生活環境」や「行政のしくみ」への理解が以前より深まり、今後も継続して理解を深める道筋が見つけられた。
また、事務局や同期・同窓会のネットワークが、卒業後も貴重な情報源となっている。
(60代 女性)
- 定年退職後、残りの人生を地域で豊かに生活できる自信と友人を得たことに大変満足している。
(60代 女性)

どんな授業が印象に残っていますか？

- 意見交換の場でのスキルを学ぶ授業
 - ・活発で参加者皆が楽しい意見交換の場になることを学んだ。
(40代 女性)
- 区内の福祉施設を見学する授業
 - ・見学を通じて訪問先の雰囲気が分かった (30代 女性)
- スキルアップのための授業
 - ・知らなかった分野の学びが出来た。 (30代 女性)
- 自分を見つめる授業
 - ・客観的なテスト結果についての授業が面白かった。(30代 女性)

どのような地域活動をしていますか？

- 現在行っている活動
 - ・高齢者施設などでミニコンサートを行っています。
(40代 女性)
 - ・障害者を対象としたIT支援を行っています。(40代 男性)
- 今後取り組みたい活動
 - ・子どもの居場所づくりを考えています。
(50代 女性)
 - ・高齢者を対象とした認知症予防を考えています。
(40代 女性)
 - ・地元の食材を通して、誰もが気兼ねなく集まれるような、仲間づくりの拠点を生み出したいと考えています。(50代 女性)
 - ・困ったときに地域での助け合いができる地元密着の活動をしたいと思います。まずは、身近な活動のお手伝いを始めたいです。
(70代 男性)

授業・行事

1 授業

【日 数】 29 日（その他に個人面談等あり）

【曜 日】 火曜日

【時 間】 9 時 25 分～12 時 50 分（1 時限 60 分×3 時限）

《時間表》

オリエンテーション	9 : 25～9 : 30
1 時限	9 : 30～10 : 30
2 時限	10 : 40～11 : 40
3 時限	11 : 50～12 : 50

【授業期間】 5 月～翌年 3 月

長期休暇（夏季休暇、冬季休暇）があります。

※施設見学等の授業は、受け入れ先との日程調整などが必要になるため、火曜日以外の曜日に実施する場合や、3 時限を超えて行う場合があります。

2 スケジュール（予定）

※講師との都合により変更になる場合があります。

※別途、全分野の受講生を対象とした共通講座があります。

年 月	授業日数（回数）	授 業 日
5月	3日（3回）	14日 21日 28日
6月	4日（4回）	4日 11日 18日 25日
7月	2日（2回）	2日 9日
夏季休暇（7月10日～9月2日）		
9月	3日（3回）	3日 10日 24日
10月	5日（5回）	1日 8日 15日 22日 29日
11月	4日（4回）	5日 12日 19日 26日
12月	3日（3回）	3日 10日 17日
冬季休暇（12月18日～R6年1月13日）		
R7年1月	3日（3回）	14日 21日 28日
2月	3日（3回）	4日 18日 25日
3月	2日（2回）	4日 11日

※2月25日、3月4日、3月11日は個人面談等。

3 カリキュラム概要

地域福祉の担い手としての基礎知識・スキルを習得することを目標に授業を行う予定です。

《参考》 授業概要

1 練馬区、地域への理解を深めるための授業

長年住んでいても練馬区や地域のことは案外知らないものです。

生活の場であり、卒業後の活動の場ともなる練馬区、地域について理解を深めるための授業です。

2 社会福祉、地域福祉に関する基礎知識を習得する授業

高齢、子育て、障害などさまざまな視点から地域福祉の現状と課題について学ぶとともに、当事者への理解を深めるための授業です。

3 地域福祉活動の現状と課題について理解を深める授業

地域福祉活動を実践している方から地域福祉の現状と課題を様々な角度から学びます。

4 福祉現場を知る授業

高齢、子育て、障害などの福祉現場に出向き、現場を見学し理解を深めるための授業です。終了後は内容をまとめ発表します。発表をすることで内容を共有し自らの活動を考えます。

5 実務的なスキル（技能・能力）を習得するための授業

会議の進め方や、アンガーマネジメントなど実務的なスキルの基礎を身につけるための授業です。

☆一部変更になる場合があります。

つながるカレッジねりま（福祉分野）

受講生 募集案内

練馬区福祉部管理課 ひと・まちづくり推進係

住所：練馬区豊玉北6-12-1 西庁舎3階

電話：5984-1296（直通）

Fax：5984-1214